

西 彼 保 健 所 感 染 症 情 報

令和7年 第 44 週 令和7年10月27日 ～ 令和7年11月2日

全数把握対象感染症 発生状況

※報告日週掲載 （県作成速報：診断日週掲載）

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	報告なし

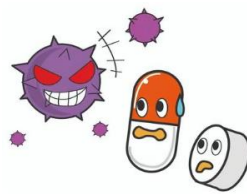
定点把握の対象となる5類感染症発生状況（定点医療機関当たり患者数） ↑;前週より増加 ↑↑;2週連続増加 ↑↑↑;急増

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
			警報レベル		注意 報レベル				警報レベル		注意 報レベル
	43 週	44 週	開始	終息			43 週	44 週	開始	終息	
インフルエンザ定点	1.80 流行	1.40 流行	30	10	10	突発性発しん	0.00	0.00			
COVID-19	1.60	1.40				ヘルパンギーナ	0.00	0.00	6	2	
急性呼吸器感染症（ARI）	79.40 ↑	89.60 ↑↑				流行性耳下腺炎	0.33 ↑	0.00	6	2	3
R Sウイルス感染症	2.33 ↑↑↑	1.00				急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	
咽頭結膜熱	0.33 ↑	0.33	3	1		流行性角結膜炎	2.00 ↑↑	1.00	8	4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.67 ↑	1.67	8	4		細菌性髄膜炎	0.00	0.00			
感染性胃腸炎	11.67 ↑↑↑	3.67	20	12		無菌性髄膜炎	0.00	0.00			
水痘	0.00	0.00	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00			
手足口病	0.00	0.33	5	2		クラミジア肺炎	0.00	0.00			
伝染性紅斑（リンゴ病）	2.33 警報	2.67 警報	2	1		感染性胃腸炎 （ロタウイルス）	0.00	0.00			

トピックス・季節情報

11月は「薬剤耐性(AMR)対策推進月間」です

日本政府は、世界的に脅威となっている薬剤耐性(AMR)問題に係る全国的な普及啓発活動を推進するため、毎年11月を「薬剤耐性(AMR)対策推進月間」に設定しています。
今年のテーマは「かぜに抗菌薬は効きません」です。



【私たちができること】

●処方された抗菌薬は医師の指示通り服用しましょう

※抗菌薬を「あげない」「もらわない」「取っておかない」

自己判断でのんだり、医師の処方を守らないと、治らないばかりか副作用が出たり「薬剤耐性菌」が生じて、感染症の治療や予防の妨げになります。

※抗菌薬は細菌に対する薬なので、ウイルスによって起こる風邪には、抗菌薬を飲んでも意味がありません。

●基本的な感染対策をしましょう

●予防が大切です「手洗い・ワクチン」

※日々の手洗いを心がけ、必要なワクチンはきちんと接種し、予防できる感染症にかからないように努めましょう。

参考;国立健康危機管理研究機構ホームページ



今冬の感染症に備える

西彼保健所ホームページの感染症対策に「今冬の感染症に備える」ページを新規に作成しました。
今冬の感染症予防の一助になればと思います。
日頃から感染症予防に努め、冬を元気に楽しく過ごしましょう。



✓咳エチケット ✓手指衛生 ✓換気 ✓十分な休養 ✓バランスの取れた食事